

# 「高校生海外フィールドワークチャレンジ2024」審査要領

## 1 目的

この要領は、「高校生海外フィールドワークチャレンジ2024」に関する企画書を提出したチームの中から、県が支援するチームを選定するに当たり、厳正かつ公平な審査を行うため、必要な事項を定めるものである。

## 2 審査会

### (1) 書面審査

要件や適切な経費であるかなどについて審査を行う。

応募多数の場合は企画競技会審査員において企画内容の事前審査を行い、書面審査通過チームを決定する。

### (2) 企画競技会（プレゼンテーション審査）

＜審査員＞ 計4名

株式会社スパイスアップ・アカデミア 代表取締役社長 森山 達央

青森大学 総合経営学部 准教授 石塚 ゆかり

学校教育課 副参事 和田 浩康

地域交通・連携課 課長 角田 真士

## 3 審査方法

### (1) 書面審査

書面により、要件や適切な経費であるかなどについて審査を行う。

応募チーム数が多数の場合は、企画競技会審査員において事前審査を行い、概ね8チームを目安に選考する。

審査基準は後述の5審査項目等「1現状分析及び課題設定の背景等」「2企画提案内容等」を元に行う。

### (2) 企画競技会（プレゼンテーション審査）

書面審査を通過した企画について、審査員の前で、パワーポイント等を使用して直接プレゼンテーションを行う企画競技会で審査を行う。

＜企画競技会の開催＞

日 時：令和6年6月12日（水）13：30～

場 所：青森県観光物産館アスパム5階「白鳥」（オンラインハイブリッド式）

審査員による評点に基づき、予算の範囲内で概ね3チームを目安に採択する。

同点における優劣、及び審査員間で評価点や順位に大きく隔たり(偏り)がみられる場合等は、審査員の合議により決するものとする。

応募チームが1者のみの場合でも審査を行い、提案内容について優秀であると判断できるときは、審査員の合議の上、当該チームを採択する。

#### 4 配点基準及び採点

配点は下記を目安とする。

基準 点数	優れている	やや優れている	普通	やや劣っている	劣っている
(5)	5	4	3	2	1
(10)	10~9	8~7	6~5	4~3	2~1

#### 5 審査項目等

採点は下記の項目等で行う。発表時間は1チーム10分とし、2分以上の超過で合計点数から3点減点する。

企画提案に関する審査項目及び採点基準	
項目及び採点基準	基準 点数
1 現状分析及び課題設定の背景等	10点
(1) 自らの興味・関心や問題意識は明確か	(5)
(2) 上記を踏まえた課題整理ができおり目的が明確か	(5)
2 企画提案内容等	40点
(1) 創意工夫(面白さ、独自性)があるか	(10)
(2) 課題解決に向けた海外研修の必要性・意義が明確か	(5)
(3) フィールドワークの内容が課題整理や目的に適合しているか	(10)
(4) 研修後の効果(実効性、他への波及効果)が期待できるか	(5)
(5) 世界的な視野をもったグローバル人財となる可能性を感じるアイデアか	(10)
3 発表方法及び態度	20点
(1) 発表方法が工夫され、わかりやすく示されていたか	(5)
(2) 各年代相応のわかりやすい説明ができていたか	(5)
(3) 企画実現に向けた意欲を感じたか	(10)
合計(総合評価)	70点

## 6 その他

- (1) 書面審査の結果及び企画競技会（プレゼンテーション審査）の日程については、書面で通知する。
- (2) 企画競技会（プレゼンテーション審査）の結果については、書面で通知する。
- (3) 面接会場までの交通費は、応募者の自己負担とする。